

テーマ:枚方どら焼き探訪

場所	菓楽(かぐら)	バス停名	中宮住宅前	バス停より徒歩何分
				1分
		<p>まず、枚方市駅から「出屋敷線11(小松団地行)」に乗って、中宮住宅前で降りました。 菓楽さんのフェイスブックは↓です。 https://www.facebook.com/wagashi.kagura 創作和菓子が数多くあり、特に葛で作った棒状の冷凍和菓子「くずひむろ」が有名です。今回は寒い時期となりましたので、こちらも名物である「朝焼きどら焼き」を目当てに行きました！丹波の大粒の大納言小豆を使用していて餡子好きには堪らない味でした！ 実はもう一つ食べてみたかった「みたらし団子」が開店直後には無かったので、あかつきさんの後に再来店し頂きました。こちらも出来立てで、とても柔らかい食感で、ペロリと食べてしまうほどの美味しさでした。 オーナーの横山さんはとても気さくな方で、このコンテストの話も含めて楽しくお話をさせていただきました。</p>		
場所	呼人堂(磯島工場)	バス停名	磯島	バス停より徒歩何分
				5分
		<p>磯島には、出屋敷線39(枚方市駅北口行)で一度枚方市駅に戻ってから、そこから招提線38(摂南大学枚方キャンパス行)に乗って行きました。 呼人堂さんのHPは↓です。 http://あかつき.jp/index.html 枚方お土産と言えば、「あかつき」というくらい枚方市民に浸透しているお菓子です。明治40年からどら焼き一筋！はスゴイの一言です。 現在は本店が改装中ということで磯島に移った工場までどら焼きを訪ねて行ってきました。工場の中では皆さん一生懸命作業していました。 突然の来客にも快く対応いただきました。 あかつきはやっぱり美味しかったです！</p>		
場所	一カ総本店(枚方店)	バス停名	高田	バス停より徒歩何分
				5分
		<p>高田には、まず招提線38(枚方市駅北口行)で枚方市駅に戻ってから、その後、枚方茨木線7(JR茨木行)で枚方公園口まで行き、枚方公園駅前まで歩いてから★、香里団地線8(枚方市駅南口行)に乗って藤田川で降り、それから津田香里線9A(京阪香里園行)に乗って行きました。 一カ総本店さんのHPは↓です。 http://www.ichiriki1885.com/ 本店は寝屋川ですが、この地域で130年以上の間、季節の移ろいが感じられるような創作和菓子を作り続けています。 こちらのどら焼きも北海道十勝産の大粒小豆を使っていてこだわりのあるものなので勿論頂きましたが、今回はなかでもどら焼きの皮を使った「DORAらすく」を目当てに行きました。普通のラスクとは違う、瓦せんべい？のような懐かしい風味がして、これはこれで美味しかったです！ ★枚方公園駅でおじいちゃん・おばあちゃんに会うために枚方公園駅経由で行きました。</p>		
場所	大黒屋(本店)	バス停名	四辻	バス停より徒歩何分
				5分
		<p>四辻には、まず津田香里線9A(枚方市駅南口行)に乗って官公庁団地で降りてから、官公庁団地から枚方尊延寺線64(長尾駅行)に乗って行きました。 大黒屋さんのHPとフェイスブックは↓です。 https://www.wagashi-daikokuya.com/ https://ja-jp.facebook.com/wagashidaikokuya/ 枚方の和菓子屋さんと言えば、大黒屋さんです！180年以上も枚方に根差して和菓子を作り続けています。こちらの名物と言えば「おいも巻き」ですが、今回はどら焼き巡りなので「生クリームどら焼き」を目当てに行きました。(勿論おいも巻きもゲットして食べています。美味しい！) 生どらは10分ほど解凍してから食べましたが、程よい生クリーム感でここまでお菓子を食べ続けているにも関わらずペロリと食べてしまいました。恐るべき生どらです。</p>		